



第1学年通信

Challenger

挑戦者

令和4年6月13日発行

No.4

中央委員会「学力向上キャンペーン」

第1学年中央委員会では、常時活動として朝の挨拶運動を行っています。6月は、初めての期末テストということで、中央委員の生徒たちが「みんなで一緒に成長していきたい」という思いから、「学力向上キャンペーン」を企画し、6月7日(火)、9日(木)の昼休みに、生徒会室を借りて、13:00からの20分間自主学習会を行いました。学習会では、ワークのほかにAIドリルを使って学習する生徒の姿が見られました。

参加した生徒たちは、「集中できてよかったです。」「機会があればまた参加したいです。」と満足した様子でした。中央委員の生徒も、自分たちが企画したキャンペーンに多くの生徒が参加してくれたことを喜んでいました。14日(火)の昼休みにも学習会を実施する予定です。「みんなで一緒に成長していきたい」という生徒の思いをこれからも大切に育んでいきたいと思えます。



AIドリルを活用しています

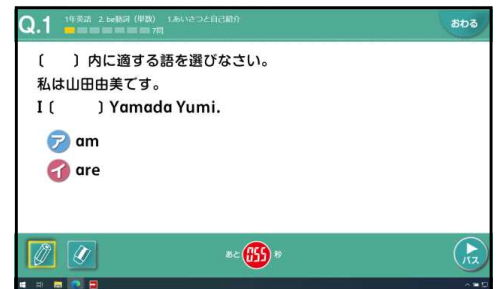
今年度よりAIドリルを導入しました。英語の授業では、全体授業で文法学習を行った後、定着を図るためにAIドリルを使って練習問題に取り組む時間を取っています。

英語のドリルは、文法事項ごとに章立てされていて、学習したい分野を選択して穴埋め形式の問題に取り組めます。選択した回答が不正解であった場合、最後にまとめてもう一度チャレンジすることができます。

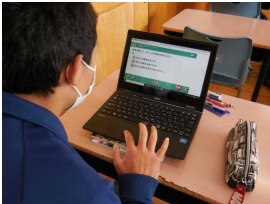
生徒たちからは、「間違えたものをすぐ復習できることが便利」「問題を解くことで、分かっているがどうかすぐに確認できるのがいい」という感想を聞いています。

これからも、各教科で学習内容の定着を図るためにAIドリルを活用してまいります。

↓ 英語AIドリルの一部



↓ ドリルを使用して学習をしている様子



授業の様子より

【数学科担当：宇陀先生より】

数学科の学習で大切なことは、簡潔、明瞭、的確に物事を捉え、考え、表現することです。4月の最初の授業で「3を100回たすといくつになるか」を問うと、即座に「300」と返ってきました。子供たちは、「たし算」の問題を「かけ算」で解決したのです。日々の授業では、考えることを大切にしています。試行錯誤を繰り返す中で、新たな価値を見いだしたり、発見したりする喜びを味わわせたいと考えています。「どうなると思う？」の問いかけに、様々な答えが返ってくる教室の雰囲気を今後も大切にしていきたいです。

